

# JVC

## 取扱説明書

スタートアップガイド編

### ウェアラブルワイヤレススピーカー

型名 **SP-A7WT** (スピーカー本体 SP-A7W) (BLUETOOTH送信機 ZM-A7TX)



\*お買い上げありがとうございます。

●ご使用前に、この「スタートアップガイド編」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
お読みになったあとは、大切に保管してください。

詳しい操作は「Web マニュアル編」をご覧ください。

本書は基本操作のみ説明しています。「電話機能 (ハンズフリー通話)」や「故障かな? と思ったら」など、詳しい使い方については、Web マニュアル編をご覧ください。



<http://manual3.jvckenwood.com/accessory/headphones/contents/sp-a7wt/>

## 電波について

・本機は、電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合証明を受けております。したがって、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。日本国内のみで使用してください。日本国内以外で使用すると各国の電波法に抵触する可能性があります。また、以下の事項を行うと、法律で罰せられることがあります。  
- 分解 / 改造すること  
- 本機の証明表示 (㊦) を変更すること

<b>2.4 FH 1</b>	2.4 : 2.4 GHz 帯を使用する無線機器です。 FH : FH-SS 変調方式を表します。 1 : 電波干渉距離は 10 m です。 ——— : 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを表します。
-----------------	--

本機の使用周波数帯(2.4 GHz)では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

・本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、または本機の運用を停止(電波の発信を停止)してください。そのほか、「他の無線局」に対して有害な電波干渉が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときには、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。

## 主な仕様

電源	内蔵リチウムポリマー充電電池
電池持続時間	約 15 時間(使用条件により異なります)
充電時間	約 3 時間
使用温度範囲	5°C ~ 40°C
充電温度範囲	5°C ~ 40°C
スピーカー本体の質量	約 83g(内蔵リチウムポリマー充電電池含む)
BLUETOOTH 送信機の質量	約 10g
対応BLUETOOTHプロファイル	A2DP/AVRCP/HFP/HSP
付属品	充電用USBケーブル、BLUETOOTH送信機、オーディオケーブル

・本機の仕様および外観は改善のため、予告なく変更することがあります。

## 使用上のご注意

- 本機が直接触れる肌などに異常を感じたら使用を中止してください。使用を続けると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。
- 冬場など乾燥した場所では、静電気により耳に刺激を感じることがあります。
- 心臓にペースメーカーを装着している方は使用しないでください。ペースメーカーが、本機の電波の影響を受けるおそれがあります。
- 落としたり、ぶつけたり、強いショックを与えないでください。
- 本機の近くで携帯電話などをお使いの場合、ノイズが入ることがあります。
- 本体が汚れた場合は、水に濡らした布をよくしぼって表面をふいてください。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

## 本機の防滴について

- スピーカー本体は、JIS C0920(IEC60529) 規格の IPX4 相当の防滴処理が施されておりますが、完全防水ではありません。  
※IPX4 (水の飛まつに対する保護等級) とは、あらゆる方向からの飛まつに対して本機を保護するものです。  
ご使用の際は、防滴のため USB カバーを開けてお使いください。  
- 水の中につけないようにしてください。  
- 防滴性能を確保するため、USB 端子のカバーを完全に閉めてください。汗や水が内部に入ると故障の原因になります。  
- 水や汗が付着した場合は、すみやかに乾いたやわらかい布でふき取ってください。
- BLUETOOTH 送信機は、防滴仕様ではありません。  
故障の原因となりますので、水や汗が付着しないよう充分注意してください。  
- 水や汗が付着した場合は、すみやかに乾いたやわらかい布でふき取ってください。

## 商標

・Bluetooth® ワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc.の所有であり、株式会社JVCケンウッドはライセンスに基づきこのマークを使用しています。他のトレードマークおよびトレード名称については、個々の所有者に帰属するものとします。

・Qualcomm® aptX™はQualcomm Technologies, Inc.および/またはその子会社の製品です。Qualcommは米国および他の国々で登録されたQualcomm Incorporatedの商標です。aptXは米国および他の国で登録されたQualcomm Technologies International, Ltd.の商標です。

## 安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。記載している表示・図記号についての内容を良く理解してから本文をお読みになり、必ずお守りください。

●表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる人への危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	<b>危険</b>	死亡、または重傷を負う可能性が切迫して生じるおそれがあるもの。
	<b>警告</b>	死亡、または重傷を負う可能性があるもの。
	<b>注意</b>	傷害を負う、または物的損害が生じる可能性があるもの。

注意をうながす記号	行為を禁止する記号	行為を指示する記号

## 危険

端子をショートさせない。また、金属製のネックレスやコインなどの金属小物といっしょに携帯または保管しない  
火災や発火、破裂の原因になります。

火の中に投入したり、加熱しない  
高温での充電・使用・放置をしない  
発熱や発火、破裂の原因になります。

## 警告

分解、改造しない  
故障、発熱、火災・感電の原因になります。

屋外でご使用になる場合は、周囲の交通に十分注意する  
交通事故の原因になります。

USB ケーブルは確実に差し込む  
差し込みが不完全な場合は、発火や感電の原因になります。

強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない  
火災ややけど、けがの原因になります。

めれた手で本体や USB ケーブルをさわらない  
発火や、感電の原因になります。

幼児、子供の手の届く場所に放置しない  
誤ってケーブルを首に巻き付け、窒息を起こす原因になります。

自動車・オートバイなどの運転中は、絶対に本機を使用しない  
交通事故の原因になります。

## 注意

湿気やほこりの少ない場所で使用・保管する  
発熱や発火、感電の原因になります。

USB ケーブルが傷んだり、端子の差し込みがゆるいときは使用しない  
発火や感電の原因になります。

本機を使用するときは、音量を上げすぎない  
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて使用すると、聴力に悪い影響を与えることがあります。  
はじめから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳をいためることがあります。音量は徐々に上げましょう。

火のそばやストーブのそば、車内、お風呂場など高温、高湿になる場所で使用したり、放置しない  
発熱や発火、破裂の原因になります。

充電中、使用中は毛布や衣類などを本機にかぶせない  
発熱や発火の原因になります。

ケーブルを巻きつけたり、強く引っ張るなどの無理な力を加えたりしない  
ケーブルが断線し、充電できなくなるなどの不具合が発生することがあります。

## その他の情報

機種によっては操作できない機能があります。スマートフォンなどの対応機種については、当社のホームページをご確認ください。



<http://www3.jvckenwood.com/accessory/support/>

**充電式電池のリサイクルについて**  
本機に内蔵されている充電電池はリサイクルできます。充電電池の取りはずしはお客様自身では行わないでください。  
本機を廃棄するときは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。



Li-ion 00

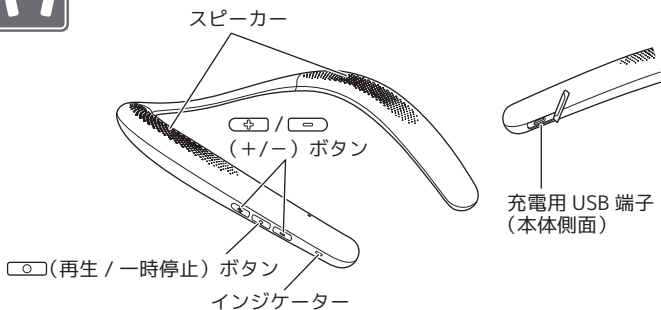
## BLUETOOTH 送信機 ZM-A7TX について

この装置は、クラス B 情報技術装置です。  
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。  
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

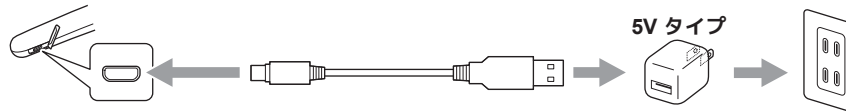
VCCI-B



## 各部の名称



## 充電する



### ●充電中のインジケーター表示

充電状態	インジケーターの色
70% 以下	赤
100% 未満	紫
100%	青

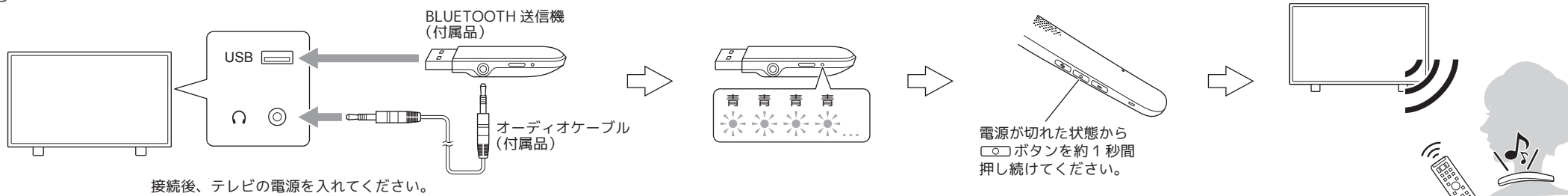
・充電時間は 約3時間です。

- ・故障や異常発熱の原因となりますので、USB 変換 AC アダプター(市販品)は、必ず**出力電圧が DC 5V のもの**を使用してください。
- ・充電するときは、必ず**付属の充電用USBケーブル**を使用してください。
- ・充電中は使用できません。



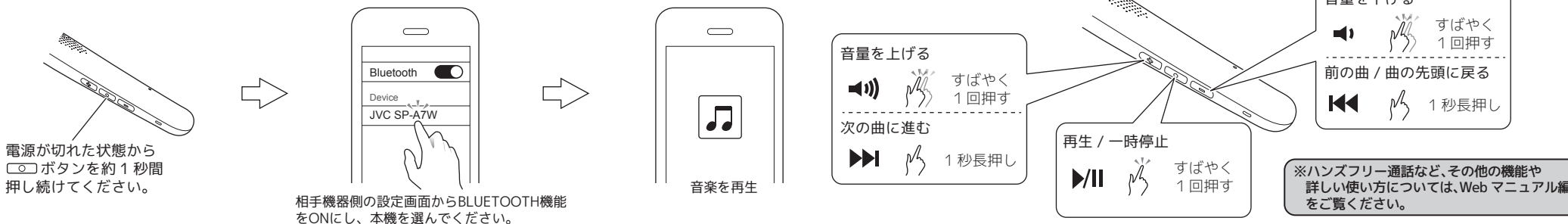
## テレビの音を聴く場合

・直前にスマートフォンと接続していた場合は、スマートフォンの BLUETOOTH 機能を OFF にしてください。

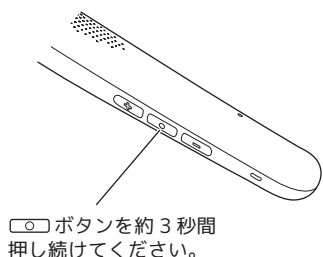


## スマートフォンの音楽を聴く場合

・直前にテレビの音を聴いていた場合は、BLUETOOTH 送信機をテレビから抜いてください。



## 電源を切る



## 保証について

- ・この商品を家庭用として、取扱説明、接続例、注意書きなどに沿って、適切にご使用されたにもかかわらず、ご購入日から 1 年以内に故障した場合は、無料で交換いたします。
- ・本書とご購入日のわかる領収書(レシートなど)をご持参のうえ、ご購入の販売店にご相談ください。
- ・この商品は持込修理対象商品となります。修理の際は、スピーカー本体と BLUETOOTH 送信機の両方をお持ち込みください。対象商品を当社へ送付した場合の送料はお客様のご負担とさせていただきます。
- ・本書は日本国内においてのみ有効です。
- ・本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

## 製造番号

・スピーカー本体の底面部に表示されている 8 桁の製造番号をお確かめのうえ、ご記入ください。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問い合わせへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

## ご相談や修理は

製品についてのご相談や修理のご依頼は、お買い上げの販売店にご相談ください。転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記の相談窓口にご相談ください。

お買い物相談や製品についての全般的なご相談  
JVCケンウッドカスタマーサポートセンター

0120-2727-87

携帯電話・PHS 一部のIP電話・FAXなどからのご利用は  
 携帯電話・PHS 0570-010-114 (ナビダイヤル)  
 一部IP電話 045-450-8950  
 FAX 045-450-2308

株式会社 JVCケンウッド

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12